

第 22 回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」 表彰動画を公開

一般社団法人日本損害保険協会(会長：船曳 真一郎)は、第 22 回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」(※)の入賞 22 作品について、審査員からの講評および入賞団体の活動の様子や受賞の感想などをまとめた表彰動画を公開しました。

審査員長の渥美 公秀氏(大阪大学大学院人間科学研究科教授)からは、今回の応募作品の総評として、「マップ作成を通じて地域の方と積極的にコミュニケーションをとっている様子が伺えた。」「今後、ぼうさい探検隊に参加される方のマップづくりの参考になるような作品が多くあった。」といったコメントがありました。

また、本動画の公開にあわせ、今回の応募作品の傾向や応募団体などを取りまとめた冊子「入選作品集」についても公開しています。本動画および本冊子は、表彰式や発表会などにご利用いただけるように、入賞団体に贈呈しますが、学校安全(防災・防犯・交通安全)教育や地域安全教育に携わるすべての指導者の方々にもご活用いただける内容となっていますのでお役立てください。



<渥美審査員長からの各受賞作品講評>



<受賞団体の活動の様子>



<入選作品集>

表彰動画、入選作品集はこちらからご確認いただけます。

<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/archive/index.html>

※ぼうさい探検隊について

「ぼうさい探検隊」とは、子どもたちがまちを探検しながら、まちにある防災、防犯、交通安全に関係のある施設や設備を発見し、マップにまとめる実践的安全教育プログラムです。子どもたちの防災意識の向上や地域コミュニティの強化を目的として実施しています。2004 年から毎年、マップコンクールを開催し、作成したマップを表彰しています。第 22 回となる今回のコンクールでは、全国の小学校、子ども会、児童館など 407 団体から 6,665 人が参加し、1,289 作品が寄せられました。